


令和8年度エコやまぐち生産計画情報

令和8年6月24日現在

生産者	区分	品目	
有限会社 石川果樹園	エコ50	ぶどう	緑の森に囲まれた果樹園から美味しいフルーツをお届けします。
松原 篤志	エコ50	こまつな、しゅんぎく	防府市台道にて小松菜など葉物野菜を生産しています。基準に適合した栽培を実施していましたが、より一層、安心・安全な生産及び環境に配慮した野菜作りを実施します。
伊藤 章【あきらファーム】	エコ100	野菜（多品目）	安心・安全にこだわったおいしい野菜づくり
森田 幸男	エコ50	水稲	化学肥料の削減と有機肥料の効果的な使用により品質向上に努めます。
木下 嗣生	エコ100	水稲	私は今、81歳です。30歳を過ぎて農業を始めました。すると花粉症になりました。本で花粉症の原因の一つに農薬があると知り、農薬の使用をやめると翌年から治りました。自分のためにも、社会のためにも農薬の使用をやめる決意をしました。ついでに化学肥料の使用もやめてしまえと今に至っております。そして、それが気候変動防止のためでもあると思っております。同じ思いの人が殖えることを願っております。
	エコ100	野菜	
粟屋 怜【あわや自然農園】	エコ100	野菜（多品目）	有機・農薬不使用栽培25年目になりました。全面有機・農薬不使用で暮らしております。
		水稲	
		茶	
		ゆず	
		きんかん	
		さんしょう	
福本 直樹【ふくじろう】	エコ100	ぶどう	除草剤は使用せず、ほ場内の植物や生き物の多様性を維持するよう心がけて栽培しています。
	エコ50	ぶどう	
金井 英明	エコ100	水稲	
(有)鹿野アグリ	エコ50	水稲	私たちは循環型農業に取り組み持続可能な農業生産を続けていきます。肥料・農薬の使用量を減らして消費者の方たちに安心・安全な農産物を安定供給していくことを目指していきます。
ニーチェの畑	エコ100	野菜（多品目）	自然環境を守る野菜作りを目指します。
河村 和彦	エコ50	野菜（多品目）	自然環境に配慮した農作物の生産により持続可能な農業を次世代に繋げて行きます。機能性の高い農作物を提供することにより、生活者の健康維持に貢献します。食と農のコミュニケーションにより、食育活動や地域農業の振興に取り組みます。
	エコ100	カリフラワー	
佐波川流域集落営農株式会社	エコ100	水稲	刈り取った稲わらのみを還元して古くから栽培されている旭・農林22号・緑万葉もちを栽培しています。人にも環境にも優しい農業を目指します。
神徳 治雄	エコ100	水稲	農薬や化学肥料の使用により多くの昆虫や生物が影響を蒙っています。農薬と化学肥料をまったく使わないことによって自然環境の維持と再生を追い求めます。
川口 道則 【川友みらいファーム】	エコ100	水稲	<p>エコやまぐち100に則ったお米づくりです。化学農薬、化学肥料などの化学物質は使用しません。また乾燥はハゼかけ天日干し。省エネも進め、農業を行っています。</p> <p>栽培状況はInstaに掲載しています。皆さんチェック下さい！！ ⇒【川友みらいファーム】で検索！</p>  <p>@KAWATOMO_MIRAI_FARM</p>

生産者	区分	品目	
J A山口県南すおうアスパラガス部会	エコ50	アスパラガス	J A山口県南すおうアスパラガス部会は柳井市・平生町・田布施町・光市（旧大和町）地域で生産されたアスパラガスです。 有機肥料を主体とした栽培をしているので、やわらかくとてもおいしく召し上がれます。また、農薬使用回数を県基準よりも50%以上削減する事で人にも環境に配慮した栽培を行っています。
霜田 洋治	エコ50	水稲	濁水の排水を出来るだけ抑えます。
幸田 太	エコ50	水稲	私は、地域との連携と協力のもと、土づくり、化学肥料・化学農薬の使用削減に取り組み、適正な生産に努めます
中野 勝正	エコ50	水稲	濁水の排出を出来るだけ抑えます。 有機質肥料と化学肥料の性質を考慮し、適正量での効果的な使用を心がけています。
岩元 浩一	エコ50	水稲	令和8年度は、パーク堆肥を春まきしてすき込み化学肥料の利用を削減し、また減農薬でひとめぼれときぬむすめを栽培します。 パーク堆肥を活用して田んぼの生き物にも極力優しく景観も大切にしたい循環型農業を行います。
J A山口県産直部会嘉川班 大葉生産グループ	エコ100	しそ	安心安全な物作りを目指します。
小倉 崇【TKO Farm】	エコ50	水稲	子供たちに安全な食事の提供のため自然環境に配慮した地球に優しいお米づくりを目指して頑張ります。
松本 司【ないだ農園】	エコ50	みかん	周防大島の恵まれた環境の中で、人と畑と自然に気づかい、健康で美味しい野菜や果物を作っていきます。
村川 悦夫	エコ50	水稲	自然環境に配慮し、濁水の排出をできる限り低減します。 有機肥料と化学肥料の性質を考慮し、適正量で効果的な使用を行うことで、使用量の低減を図ります。エコやまぐち特別生産米は主に鶏糞を使用した自然由来の有機肥料のみの栽培を計画します。また、対象農地以外でも同様の基準により生産します。
佐伯 博	エコ50	水稲	農薬を減らし、消費者の皆様へ安心安全なお米を販売します。
農事組合法人 周防江崎	エコ50	水稲	減農薬を徹底し、安心安全なお米の生産を心がけ、消費者の皆様へお届けします。
古川 松生	エコ50	ぶどう、かき	消費者の皆様へ、食の安全に信頼を持ってもらう手段としてエコ50に取り組んでいます。 農薬は定められた基準を遵守して使用すれば食の安全は確保できますが、それでも使用しないで栽培できれば生産者としても嬉しい限りです。 今は、残念ながら無農薬での栽培は困難なのが現状ですが、可能な限り農薬の削減に努力していきます。
農事組合法人 ウエスト・いちか	エコ50	水稲	・有機肥料と化学肥料の性質を考慮し、適正な使用を心がけます。 ・防除、防草剤散布の際は薬液の必要量を正確に計算し、残らないように作ります。 ・生産資材の容器、袋などをほ場周辺に放置しないで、所定の場所に保管します。 ・ほ場および畦畔の管理を徹底し、田面水の漏出や濁水の排出を抑えます。
農事組合法人 21世紀フラワーファーム	エコ100	レモン、パパイア、いちじく、ブルーベリー 野菜（多品目）	「お客様に安心・安全な野菜や果物を新鮮なうちにお届けする」をモットーの一つひとつ愛情を込めて栽培し、安心・安全な農地の維持に務めています。
農事組合法人 片山	エコ50	水稲	・地域の特性は、寒暖差が大きく、（中国内陸盆地）美味しい米の産地です。 ・用水が後背山地からの清水など農産物生産の最適地です。 ・濁水の排水は、排水弁の調整板及び下位圃場へ直接排水などにより出来るだけ抑える。 ・有機質肥料は有機性に配慮した成分の組合せにより有効な適正量の使用に努めます。 ・農薬の使用は、最低限度に止め、化学肥料も極力使用しません。
株式会社 徳佐農民	エコ50	水稲	美味しいの大前提に安心があるべき、そう考えて百姓をしています。 徳佐の冷涼な気候の中で、中国山地の沢の一番水で栽培出来る圃場で取り組んでいます。 有機資材や有機肥料を施用し、農薬や化学肥料の使用を抑えた栽培。また、排水やドリフト等での環境負荷に対し配慮した管理を心掛けております。 お腹を満たすと同時に、気持ちも満たせる農民を目指しています。

生産者	区分	品目	
小山 良平	エコ100	水稲	微生物の餌となる植物性有機物の投入により微生物が活性化する土壌づくりを行い、微生物の分解作用による元素変換の循環を促し作物に還元する、自然の循環の仕組みを活かした人と自然が共生する農業を行います。
津田 浩利	エコ50	ブルーベリー	化学農薬は緊急時の使用にとどめ、有機質肥料主体の栽培をすることで、安心安全なフルーツをお届けします。
柴田 敏彰	エコ50	水稲	「食の安全」を目指し、「化学農薬・肥料不使用栽培技術」の向上に努力します。
	エコ100	水稲	
福賀すいか部会	エコ50	すいか	部会員全員がエコファーマーの認定を受け、化学肥料の使用を抑え、農薬の使用回数を極力減らし、環境にやさしい安全・安心を合言葉に栽培しています。
農事組合法人 むつみ	エコ50	水稲	農事組合法人むつみは、化学肥料、化学農薬を慣行の50%以上削減し安全、安心なお米を生産することをせんげんします。
農事組合法人 小行司	エコ50	水稲	安心安全なお米を栽培し、販売しております。
平岡 茂一	エコ50	水稲	有機肥料を主体として足りない所を化学肥料で補います。環境負荷低減に努めます。
中原 義治	エコ50	水稲	笑顔
たまのや農園株式会社	エコ100	野菜（多品目）	地域で循環できる農業を目指します。地域の有機質の肥料を使い、適地適作で農作物を栽培します。
原田農園	エコ100	野菜（多品目）	土づくりに時間をかけ、堆肥や緑肥をメインに栽培しています。
合同会社 有機の里	エコ100	水稲	地域課題の一つとして耕作放棄地を減らし、これからの地産地消を目指していきます。また、先輩農業者、住者方の知識技術など未来の子供たちに伝えることができればな日々活動しながら考えながら模索し、私達団体は様々な角度で持続可能な農業をめざしております。
海田 幸二【かいたファーム】	エコ50	ぶどう、なし	圃場・圃場外での除草剤は一切使用しません。